



昭和61年度 卒業式

卒業おめでとう



巣立つ卒業生 189名

春たけなわの3月25日、医学部講堂(川澄キャンパス)において、昭和61年度卒業式が挙行され、経済学部第20期生 189名が社会人として巣立つこととなった。

晴れの門出を迎えた卒業生に対し、柴田学長から「生涯教育の必要性を思い、自分の職業に情熱を注ぐとともに、他人に対する思いやりの気持ちが大切である」と述べられた。

昭和62年度 入学式

“大いに学べ新入生,,

穏やかな日ざしと和らかな風のもと、4月8日に入学式が行われました。今回は公大協の新しい入試日程により、以前にもまして厳しい入試に合格しただけあって、晴れやかな顔が見られました。また、経済学部において女性の入学者数が全体の3割弱にあたる71名となり、いつもより華やいだ雰囲気も感じられました。これからも新入生を名市大で築きあげてください。



▲オーケストラ、合唱部をうしろに緊張の新入生

悪条件下での61年度就職戦線 短期決戦で終了

円高、新就職協定、男女雇用機会均等法の三条件下で行われた61年度の就職戦線、学校側、企業側、学生の各方面からも不満の声が多くなったが、求職者全員が就職することができ無事終了した。

61年度（62年3月卒業生）の就職状況は、別表のとおりであった。

前年度の就職状況と比較すると、製造業に就職した者が減少した。金融・保険業については、就職者数は特に変化はなかったが、証券業界に就職した者が増加（5人→12人）した。運輸業は、半分（12人→6人）に減少した。サービス業については、情報処理・ソフトウェア業界の求人数が非常に多いため、ここ数年多くの者が就職している。公務については、毎年就職希望者が多数いるが、就職状況をみるとほぼ同数であった。しかし、最近の傾向としては、全体的な就職者の比率から

みると、減少の傾向にある。

名市大の学生は、就職先を選択する場合、地元意向が強く、地元の企業に就職することを強く希望する者が多いため、就職状況をみると、約半分の学生が地元を離れている。この傾向は、新就職協定の結果と思われる。今後は、地元中心の企業だけを考えるのではなく日本を代表する企業に多くの学生がチャレンジして、全国各地で活躍することを強く望んでいます。

今年の就職戦線は、昨年来の円高不況が強まり、景気の先行き不透明感が増している中で、一段と厳しくなることが予想されています。今後とも卒業生先輩の皆さんのが指導ご協力を賜りたく、宜しくお願ひ申し上げます。

経済学部事務室

就職担当 漆間寿雄

業種別就職状況

業種別	年度	61	
	就職者数	比率	
建設業	41	2.24%	
製造業	42	23.46	
卸売業	13	7.26	
小売業	10	5.59	
金融・保険業	45	25.14	
不動産業	—	—	
運輸	6	3.35	
通信	7	3.91	
電気・ガス・水道	1	0.56	
サービス業	28	15.64	
公務	23	12.85	
計	179	100	

昭和61年度卒業生就職先一覧表

- 13名／名古屋市 ●6名／名古屋国税局, NTT
 - 3名／日本電気, 十六銀行, 大垣共立銀行, 岡三証券, 中京相互銀行, 名古屋相互銀行, 中部日本電気ソフトウェア
 - 2名／竹中工務店, 日立製作所, 中央精機, 東芝メディカル, 東海ゴム工業, トーカン, スズケン, ユニー, 百五銀行, 大和証券, 丸万証券, 國際証券, 太平洋証券, 日本通運
 - 1名／矢作建設工業, 佐藤工業, 日本たばこ産業, フジバン, 豊田紡織, 鐸勃, ヤマトイインターナショナル, 大日本印刷, 田中印刷興業, 田辺製薬, 日本特殊陶業, 山之内製薬, 三井東圧化学, 台糖ファイザー, アイカ工業, 愛知製鋼, 豊田自動織機製作所, 豊和工業, 萩原電氣, 愛知電機, 富士通, 日本アイ・ビー・エム, 愛三工業, 太平洋工業, 白木金属工業, トヨタ自動車, キムラユニティー, 愛知機械工業, 武藏精密工業, 日本コーリン, リコーエレメックス, 刈谷木材工業, 小林記録紙製造所, 三菱商事, 伊藤萬, 岡谷鋼機, 澄定, 八幡ねじ, 櫻屋商事, オーエヌジー販売, ブラザー販売, ハコウ

松坂屋、カーマ、ヨシヅヤ、深田電機、トヨタオート愛知、オービック、トーテックアメティー、安井家具、協和銀行、東海銀行、三和銀行、第一勵業銀行、国民金融公庫、愛知労働金庫、丸八証券、ミリオン貿易、東邦生命、安田生命、日本生命、朝日生命、日本火災海上保険、安田火災海上保険、富士火災海上保険、大正海上火災保険、千代田火災海上保険、中央相互銀行、岡崎信用金庫、愛知県年金福祉協会、日本交通公社、郵船航空サービス、トヨタ輸送、トヨフジ海運、毎日新聞、東邦ガス、豊田中央研究所、ファインセラミックスセンター、小牧市商工会議所、アーサーアンダーセンアンドカンパニー、トヨタ情報システム愛知、花井会計事務所、シイイーシー、セントラルシステムズ、今井富夫事務所、日立中部ソフトウェア、鈴木和彦税理士事務所、名南経営センター、ディスコ、喜性館(進学予備校)、セントラル経営センター、菱電エンジニアリング、名鉄エージェンシー、リクルート、三重銀ソフト、セントラル・リース、オリエント・リース、名古屋放送、リゾートトラスト、松橋税務会計事務所、大和工商リース、名古屋通産局、富士市、刈谷市、蒲郡市

松井教授退職記念最終講義 退職記念パーティ

松井哲夫教授が3月末日をもって、定年の為、退職されました。

先生は昭和40年4月に名古屋市立大学経済学部に来られ、以来22年の長きにわたり研究、教育にご尽力されてまいりました。

学部創設期以来、名市大経済学部の為に尽くされ、定年という形で後進に道を譲られたのは松井先生が始めてです。

最終講義は1月19日に開かれました。柴田学長を始め来賓、教職員、OB、学生で101教室は満員となり、松永学部長のご挨拶の後、「OPECと世界石油市場の最近の動向」をテーマに講義をされました。

講義後、学生代表から花束が贈られ、拍手の中、教室を去られました。

学部人事異動

○61年7月1日採用

助手（経営会計学）小野武美

○61年9月1日退職

助手（経済政策I）丹羽まり子

○61年9月1日採用

助手（経済政策I）管寧

○61年11月1日採用

助手（経済理論）高木礼子

○62年3月31日退職

教授（経済政策I）松井哲夫、助手（同）

小玉徹、同（経済政策II）岡村誠、同（経済理論）高木礼子

○62年4月1日採用

講師（経済理論）佐々木宏夫、同（経済政策I）松村文人、助手（経済理論）松永正人、同（同）梶田定子

○62年4月1日異動

④教授（経済理論）宮原孝夫（助教授から）、④講師（経営会計学）小野武美（助手から）



退職記念パーティは3月14日6時より名古屋ターミナルホテルで開かれました。

松井先生ご夫妻と松永学部長、宮川教授、松井ゼミ卒業生65名の出席のもと、和やかに歓談し、先生の労をねぎらい、記念品、花束の贈呈をし、各年次ごとに記念撮影をしました。

「松井先生ありがとうございました。」



※尚、松井先生は経済学部名誉教授となられます。

瑞山会、市大祭にも参加

昭和61年10月31日の前夜祭から始まった市大祭に瑞山会も加わった。

11月3日(月)、卒業生の持寄った物品のバザーを、中庭でクラブの模擬店に混じって、OBコーナーとして実施した。

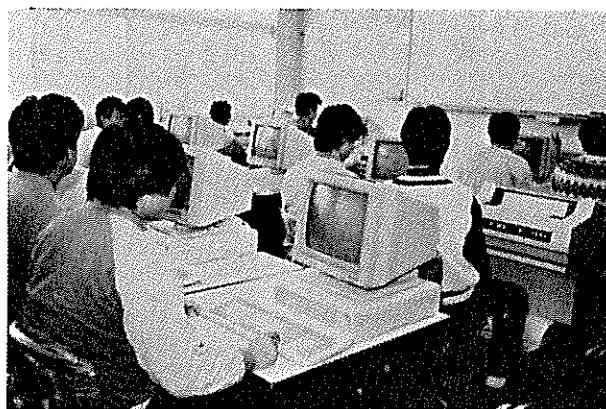
当日は、小雨のぱらつくあいにくの天気となり、場所をクラブの模擬店のテントの一部を借りることとなったため、多少手狭になつたものの、数十人の卒業生が顔を見せ、先生や在校生との交歓の場としてたいそう賑わった。

今年の市大祭でも、このOBコーナーを実施しますので、卒業生も気楽に顔を出して下さい。

新しくなる計算センター —63年春オープン—

現在の計算センターは、昭和42年4月に山の畑キャンパスの経済学部棟内に設立され、コンピュータ HITACHI HITAC5020が設置された。その後何度か機種の変更が行われ、現在は大型コンピュータ NEC ACOS850が導入され、また川澄、田辺両キャンパスにもセンター分室が設けられ、オンライン端末が設置された。

さらにその間、学生教育用の計算実習室もでき、センター専任の教授及び助手各1名が配置されるなど、ここ20年間にめざましい発



展を遂げてきた。

同センターが今後益々発展していくためには現建物内では手狭で限界に達している。そこで、数年前からセンターの拡充整備に向けての予算要求が学内で活発化し、昭和62年度予算で、新たに独立した建物の建築費が認められた。

建築場所は、現経済学部棟の南側で、RC造2階建、延床面積は約1,000m²。工事は6月頃から始まり、来年早々までには完成し、4月からオープンの予定である。

構想では、40台の端末を備えた実習室が2つ設置され、また講義室、視聴覚教室、教授室、会議室なども設けられ、今より一層充実したものになるであろう。

理事会だより

10月23日（経済学部会議室）

1. 総会の反省

2. 庶務部より

理事会の充実

各会議の資料作成

瑞山会の年間計画表の作成

3. 事業部より

来年度の事業計画

事業の見直し

市大祭への参加

4. 編集部より

会報の掲載記事

5. 名簿の発行

総会案内

総会兼第10回代議員会を次のとおり開催しますので、代議員の方の出席をお願いします。

記

1. 日 時 昭和62年9月3日(木)

午後6時30分から

2. 場 所 不二パークホテル

3. その他 現在、理事・代議員を募集中ですので、やろうという意欲のある人は庶務部の八木まで御連絡ください。

連絡先 (勤) 名古屋市千種区橋本町1-56

(株)プラチ商会 ☎052-781-2276

(自) 名古屋市千種区仲田2-15-12

☎052-741-5061

ゼミナール紹介

◆中居ゼミ



我々中居ゼミは、現在4年生11名、3年生9名の合計20名（女子2名）で、広いゼミ室に恵まれ、多くのゼミ図書を利用して、会計学の学習を行っています。

ゼミの内容が会計学ということもあって、ある程度の簿記の知識が必要で、週2回のゼミを行って、そのうち1回が新3年生の基礎ということで、もう1回が3、4年合同でゼミを行ってきました。しかし、今年は、新しい会計学の先生が財務諸表論の講義を行って下さるということで、3年生には、その講義を選択してもらい、本ゼミのための基礎をつくってもらうことになります。本ゼミでは、中居教授からテーマを出してもらい、それを3、4年生1人づつのペアで発表するという形をとっています。また、中居教授は、いかに資料を早く、うまく見つけるかが問題で、それが見つかれば8割レポートが出来上がっているとよくおっしゃられ、こうしたことが社会に出ても必要だということで、我々ゼミ生は日々楽しくゼミを行っています。

また、4月には新入生歓迎コンパを開き、5月には、ゼミ旅行に行き、3月には追い出しコンパを行ってゼミ内の友好を図っています。

◆根津ゼミ

私達根津ゼミは、昨年4年生10名（女子3名）、3年生11名（女子3名）の合計21名で活動していました。今年は3年生が何人いるかわかりませんが、昨年のゼミ訪問の様子からすると、根津ゼミはなかなか人気があり、たくさんはいりそうです。

私達は金融のゼミで、毎週金曜日のゼミナールでは、根津教授の理論的な講議と金融自由化をテーマとした学生の発表を中心に進められます。昨年南山で行われたインターゼミナールにも参加しました。はじめての参加でいろいろと苦労しましたが、とても有意義な経験になりました。また学生の希望でパソコンの講習、会社見学なども行います。ちなみに昨年はNGKに行きました。

レクリエーション活動も活発です。コンパ、ゼミ旅行などの出席率はよく、とても盛りあがります。ゼミ生の中には、今年はOB会を開きたいという意見もあります。ゼミ内の雰囲気もよく、毎週楽しく勉強しています。



職域支部だより**第2回 瑞名会総会開催**

名古屋市役所に勤める経済学部卒業生の親睦を一層深めるため、昭和61年11月21日、桜山会館に於いて第2回瑞名会総会及び親睦会を開催しました。

現在、名古屋市役所には、約190名余の卒業生が勤めており、各々の行政分野で活躍しています。

今回の総会及び親睦会には、42名の会員が集まり、なごやかに秋の夜長をすごしました。なお、今回は、役員の改選もなく引き続き、会長 岡本浩氏(1期)、副会長 黒宮孝二氏(5期)、会計 小笠原幸生氏(6期)、会計監査 坂野修氏(2期)、体制で瑞名会を運営します。

また、本年も職域支部の活動として親睦会の開催を予定しています。

**事業部だより**

瑞名会協賛による恒例のOBゴルフコンペが4月26日(日)に恵那峡C.C.にて行われました。

生憎の雨天の中、熱戦の末、次の各位が入賞されました。

優勝 高橋和彦氏(2期生)(86)H13.2 N72.8

準優勝 伊藤博文氏(2期生)(86)H12 N74

3位 杉浦晴義氏(5期生)(109)H34.8 N74.2

4位 印南道孝氏(2期生)(96)H20.4 N75.6

5位 桑野広氏(1期生)(100)H24 N76

当コンペは今回が12回目となります。先生にも度々ご

出席頂いて居りました。

今春、松井先生が名市大を退官されましたので、退官記念と銘うって開催の予定でしたが、先生お怪我の為、ご出席頂けず、コンペ参加の皆様からカンパを頂き、記念品贈呈を全員一致で決定致しました。

尚、本年度は次の行事を企画して居りますので奮ってご参加下さい。

9月20日(日) 豊田ゴルフ&テニスの会

10月18日(日) OBゴルフコンペ、品野台C.C.
予定

11月 未定 大学祭模擬店 OBコーナー出店
詳細は事業部宛ご照会下さい。

訃報

元経済学部教授(簿記原理専攻)の福田誠一様には4月7日急性呼吸不全のため、兵庫県赤穂市の赤穂中央病院でご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
行年85才でした。ご自宅は赤穂市加里屋30の5。

**ゼミ同窓会の活動状況を
ご連絡ください。**

正友会(牛嶋ゼミ)、松永会(松永ゼミ)、木成会(木村ゼミ)、敬友会(金子ゼミ)……現在編集部が活動中と聞いているゼミナール同窓会の名前です。

この他にも多くのゼミ同窓会が活動中かと思います。ぜひ活動状況を編集部までご一報ください。

なお、第3号名簿が皆様のお手元に着いています。この会員名簿はコンピューター登録されています。ゼミ毎の名簿もこの名簿から作成可能です。ご希望の方は編集部又は会長までお申出下さい。但し、1ゼミ1回のみに限らせていただきます。

(送り先 共同研究室気付瑞名会編集部行)